

昨年は都内に勤務する方が県内の物件を探すコロナ禍需要が続ぎ、賃貸物件の入居率は依然高い水準が続いています。事業系に関しても工場や事業所の県内移転が増加し、それに伴う住宅需要が増えてきました。TX沿線など人気のあるエリアでは物件が品薄状態になり、一部地域では土地の価格が上昇しています。ウクライナ情勢や円安など不安定な経済状況ではありますが、県南地域ではこのような動きが今後も続くと思われま

す。一昨年に東京オフィスを開

## 一誠商事(株)

代表取締役

五十嵐 徹氏



# 地域発展見据え事業拡大

設し、首都圏の不動産取引を本格的に始めました。現在、東京都江東区や千葉県船橋市に自社ビルを建設中で医療ビ

ル、オフィスビルとして活用していく予定です。また、新規事業として昨年、アグリ事業部を新設し農業分

野に参入しました。今年からサツマイモの作付けを開始いたします。1畝の畑で栽培を始め、数年後には20畝の畑を

耕し新たなビジネスとして本格的に取り組んでいきます。

また、筑波大学附属病院と連携して行っている小児がんと闘う子どもたちを支援する「キッズハウスプロジェクト」では、遠方から来院する患者さんとそのご家族に対し病院近くの滞在施設を低価格で提供しています。

社会貢献に関しましては、筑波大学の学生を応援するため同大学開学50周年記念事業に賛同し寄付を行ったほか、ネーミングライツを取得している土浦市民運動広場にスポーツベンチを62台寄贈いたし

当社は昨年おかげさまで50周年を迎えることができました。業績も順調に伸び、グループの売上高が創業以来、初めて100億円に達することができました。今後も地域の未来に目を向け、皆さまと共に歩んでまいります。